

野菜部門News

メロン栽培

令和6年5月1日 Vol. 4

- 緑の農学科群
- 園芸科学科



春作メロンの交配が終わりました！

4月26日（金）から5月1日（水）の6日間、3年生13名が朝の当番実習で交配を行いました。1株あたり3個の雌花に人工授粉し、後日1個だけを選抜し、約55日後に収穫を予定しています。

開花している雌花を見つけ、別の株で、大きく開いている雄花を摘み取り、花弁を取り除いて、おしべの花粉をめしべの柱頭にこすりつけ交配します。



交配方法の説明を受けます



開花した雌花



第12節から第14節で伸ばした側枝（子づる）に開花している雌花がないか確認しています



雄花の花弁を除去しておしべをむき出しにします



めしべの柱頭に花粉のをせます

13名の3年野菜専攻生が、毎朝4～5名ずつ出てきて、まず自分の担当区の開花している雌花の交配を行い、その後他の試験区の交配を手伝います。





メロン温室は特に高温・多湿な環境を保っているため、帽子・上着等の着脱は各個人の体調を見て判断してます。交配後、玉吊り用のひもを準備します。



ゴールデンウィーク明け、肥大した果実を支えるために玉吊り用のひもをあらかじめ準備しておきます



交配6日後、たまご大に肥大した雌花

メロン温室でのメロン栽培とは別に、1号ハウスでは、仕立て方を変えて、平面栽培でメロン(同一品種)を栽培し、比較調査を行っています。

